比較表－3

手持ち資材の比較表（主要資材）

記入要領	1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名	鳥取自動車道　新片山橋架設工事

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時（当初の予定）				工事完成時（実績）				官単価※（最終）	備考
				手持ち数量	単価	本工事での使用予定量	不足数量の手当方法	手持ち数量	単価	本工事での使用量	不足数量の手当方法		
ベント設備（支柱材）	Φ216.3*5.8	t	架設工	1,000	21,997	130	不足数量なし	1,000	21,997	66	不足数量なし	－	
梁材（H300他）	H300*300*10*15	t	架設工	1,240	上記含む	65	不足数量なし	1,240	上記含む	129	不足数量なし	－	
サンドル材	H150*150*7*10	t	架設工	205	上記含む	5	不足数量なし	205	上記含む	8	不足数量なし	－	